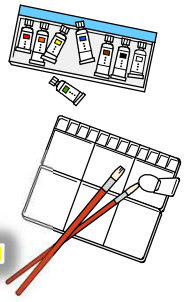




「山の日」記念

もじ

第13回森林のアートギャラリー



1 森林のアートギャラリーとは、多様な森林の役割や重要性を生徒が自ら考え絵画で表現することにより森林の大切さに気づいてもらい、またその作品を九州森林管理局庁舎外塀を使って公開することにより、国民の皆さんの森林への理解・関心を高めることを目的とし実施しています。



表彰式

2 平成29年度は、昨年から8月11日が「山の日」として国民の祝日になった事を記念し、山の日意義である「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」を国民の皆様へ普及するべく、「山の恩恵」をテーマに市内の中学生を対象に作品を募集しました。

なお、森林のアートギャラリーの実施・運営につきましては、公募により（一財）日本森林林業振興会熊本支部が主体となり実施しています。



除幕式

3 熊本市教育委員会の協力のもと17校、60作品の中から審査した結果、入選作品は、次のとおりです。（最優秀賞1点・優秀賞5点）

（1）最優秀賞



作品名 「神秘の森～少女と小舟～」 制作者 熊本大学教育学部 附属中学校 美術部 2年生

私達は、テーマである「山の恩恵」から『森』という自然の美しさと人との関わりをこの絵に表しました。月に照らされた若葉が輝く様子・森林は、私たちの心を豊かにしてくれます。

私達人間と動物、そして自然が、共存できる世界こそが私達の目指すべき未来だと考えます。

木材も、水も、おいしい空気も、すべて森林のおかげなのです。森林の恩恵に感謝し、これからも大切にしていける必要があります。それをこの絵で伝えたいです。

(2) 優秀賞 (学校名五十音順)



作品名 「山の恵み」 制作者 熊本市立 出水中学校 美術同好会 1～3年生



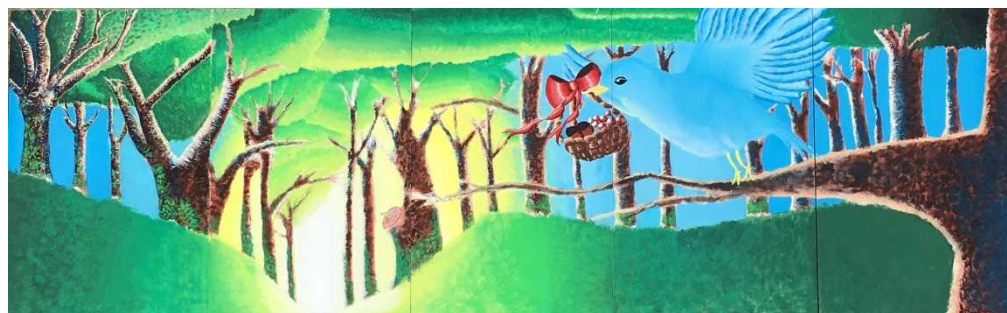
作品名 「朝露のしたたる森」 制作者 熊本市立 帯山中学校 美術部 2年生



作品名 「生命 (いのち) の瞬間」 制作者 熊本市立 楠中学校 美術部 2年生



作品名 「森林の生命 (もりのいのち)」 制作者 熊本市立 清水中学校 美術部 2年生



作品名 「朝日からの贈り物」 制作者 熊本市立 二岡中学校 美術部 3年生